



たいとうこども園だより

2025年度2月号

第143号
台東区立たいとうこども園
園長 小川 朝子

第三者評価アンケートへのご回答ありがとうございました

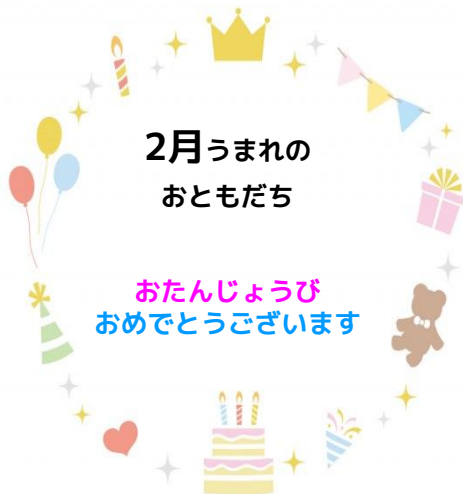
お仕事や家事育児の隙間のお時間を割いてアンケートにお答えいただき感謝しております。
毎年、いただいたご意見について職員で振り返りを行います。行事の企画時にはもちろん、年度のはじめに職員の思いを
そろえたり、年度の途中での振り返り時など再三にわたり保護者の皆様のご意見を活用させていただいております。
今年度のご回答のごく一部を掲載させていただきました。別添の配布物と合わせてご覧ください。

項目	令和6年度	令和7年度	今後の対応
園の生活の中で身近な自然 や社会と触れ合っているか	79.1%	75.4% (3.7%ダウン)	カリキュラムを見直し散歩や園外での遊びを増やして いきます
安全対策が十分に取られて いると思う	80.6%	93.0% (12.4%アップ)	根拠のある安心安全に今後とも努めてまいります。
子供同士のトラブルに関する 対応は信頼できるか	59.7%	70.2 (10.5%アップ)	子供への丁寧な対応、保護者への誠意を持った説明を さらに徹底してまいります。

そのほか多かった自由記述

- ・個人面談日程について→日程調整方法を再考します。
- ・預かり保育について →システムの見直しをしていきます。
- ・担任が保育室内にいるのに別の職員ができて活動内容を伝えるだけなのでもっと子供の様子を話したり聞いたりしたい
です→夕方の合同保育の時間はクラスの隔てなく異年齢でゆっくり遊ぶ時間となります。子供にとっては担任以外の先生
と遊ぶ時間でもあり、そのことが「全職員が全クラスの子供の名前を知っている」という高評価への根拠に
もなっていると思います。夕方の人の出入りが多い時間であり、お友達が先に帰ってしまう寂しさを感じないように
室内担当職員はじっくりとかかわることを大切にしています。担任も自分のクラスの保護者の皆様には今日の様
子をお伝えしたいのはやまやまなのですが、保育室の中で子供を安心してあげる役割を担っていることをご理解
ください。伝達事項だけにはならないように引き渡しを担当している職員も何かエピソードを加えて保護者の皆様
にお引き渡しができるように職員間での連携を深めてまいります。保育室以外にいる時にはどうぞいつでも担任に
お声がけください。職員もたくさんお話ししたいのです…。

「お子さんが生活するところは落ち着いてすごせる環境ですか」 の間に98.2パーセントの方が「そう思う」とお答えくだ
さいました。この回答をいただいたことを職員一同誇りに思い感謝の気持ちで一杯です。そして地域の皆様 保護者の皆様
のご意見こそがより良い園運営の礎となります。愛するたいとうこども園がさらに前進、上昇していくために職員一同力を
合わせてまいります。今後とも皆様の温かいご理解ご協力、時には忌憚のないご意見をどうぞよろしくお願い申し上げます。



個人名の公表は控えさせていただきます

お知らせページ

<2月の予定>

日	曜	行事予定
1	日	
2	月	
3	火	節分の会 0歳児健診 
4	水	身体測定(5歳)
5	木	身体測定(4歳)
6	金	身体測定(3歳)
7	土	
8	日	
9	月	異文化交流
10	火	身体測定(乳児) すくすく広場・園見学会
11	水	
12	木	
13	金	避難訓練
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	坂本保育園交流会(5歳)
18	水	
19	木	誕生会 集金(教・延・預・ス) 
20	金	集金(教・延・預・ス)
21	土	乳児大きくなった会 年度末懇談会 
22	日	
23	月	
24	火	ダンス(3・4歳)
25	水	スポーツプロジェクト(5歳)  5歳児園Tシャツ
26	木	
27	金	お別れ遠足(5歳) 5歳児園Tシャツ  
28	土	R8年度 重要事項説明会(新長時間)

乳児大きくなった会について

先月Kindyにてお伝えした通り、乳児大きくなった会を開催いたします。ご家族で日頃の保育活動の様子をご覧ください。

- 【対象】乳児(0・1・2歳児)クラス
- 【日程】2月21日(土)
- 【場所】幼児遊戯室

年度末懇談会について

令和7年度の年度末懇談会を開催いたします。保護者の皆様とご一緒に今年度を振り返り、次年度への期待を高める会にしたいと思います。

- 【日程】2月21日(土)
- 【時間】10:30～(乳児大きくなった会後に実施)
- 【対象】全園児保護者
- 【場所】幼児遊戯室および令和8年度進級後の新保育室
※詳細は後日配信いたします。

2月の集金について

「教材費」「延長保育料」の集金は、2月に、2月分と3月分の計2か月分の集金となります。どうぞよろしくお願いいたします。

2月の避難訓練について

【日時】13日(金) 16:20発令
【趣旨】大規模地震による隅田川堤防決壊による水害想定訓練
当日は発令後柏葉中学校2階正面玄関まで全園児が避難します。16:20～16:40頃までお迎え対応はいたしかねます。何卒ご協力の程よろしくお願いいたします。

<3月の予定>

2日(月)	身体測定(4歳) 杉アート(5歳)	10日(火)	0歳児健診 R8新入園児健康診断(長)
3日(火)	身体測定(乳児) ひな祭りの会	12日(木)	花育
4日(水)	身体測定(5歳) お別れ会(4,5歳)	13日(金)	修了式 ※預かり保育実施なし
5日(木)	身体測定(3歳)	14日(土)	卒園式 ※預かり保育実施なし
6日(金)	こども園で遊ぶ会		
7日(土)	4施設停電 13:30～16:30		
9日(月)	避難訓練		

実習生受け入れのお知らせ

個人名の公表は
控えさせていただきます

クラスページ

～1月のクラスの様子～

～2月のねらい～

●養護 ○教育

0歳児 ひよこ組

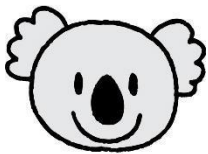


寒さを感じる日が続いていますが、子供たちは元気に戸外で遊んでいます。園庭では、トライネットや太鼓橋に手足を使って登ったり、凧を持って走ったりして体を動かして遊んでいます。室内では、クレヨンのなぐり描きや花紙を使った感触遊びを楽しみ「とんとん」「あけて」など言葉で思いを伝えたり、「いないいないばあ」と友だちとのやりとりも見られるようになってきました。今月も体調の変化に配慮しながら、戸外遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

●外で元気に遊び健康的に過ごしていけるようにする。

○行事の雰囲気を感じながら、保育教諭等と安心して行事に参加する。

1歳児 こあら組



寒さに負けず、追いかけてこや凧あげをして元気いっぱい遊んでいるこあら組です。「こっちだよ」「まてまてー」と言葉を交わしながら、友達とのやりとりを楽しんでいます。また、進んで帽子を被ったりハンガーにかけたり、手洗い前に袖をまくるなど、身の回りのことに意欲的に取り組む姿も見られます。室内では、正月ならではの福笑いを楽しみ、指先を使った遊びやごっこ遊びを通してイメージを膨らませながら遊びました。これからも、冬ならではの遊びを通して、楽しく過ごしていきたいと思ひます。

●体調に留意し、寒い季節を健康に過ごせるようにする。

○友達とのかかわりをもち思う存分に体を動かして楽しむ。

2歳児 ぱんだ組



肌を刺すような寒さの中でも、子供たちの元気な声が、部屋いっぱいに温もりを運んできます。室内では以前よりも一層子供たちの明るい話声で溢れ、時には友達同士で感情をぶつけ合いながらも相手を思いやる気持ちを育てているぱんだ組さんです。日常の中では子供たちは早くも「うさぎ組さんになるんだ」と、進級に意欲を見せています。2月からのおはようブックのシール貼り、3月中旬頃からの園服の着用等、一人一人のペースに合わせながら子供たちが喜んで進級を迎えられるようにしていきます。

●保育教諭等に教えてもらいながら、食後の簡単な片付けを行えるようにする。

○毎日の生活の中で、次にすることが分かり、出来ることは自分でやってみようとする。

3歳児 うさぎ組

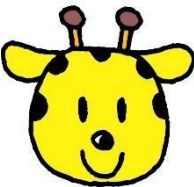


新しい年を迎え、進級に向けて少しずつ「お兄さん、お姉さんになるからお片付けや給食残さず食べるね」等、意識する子供たちの様子も見られてきました。正月遊びでは、コマまわしやけん玉遊び、羽根突き等をして正月ならではの遊びを楽しみ、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わいながら、元気いっぱい室内や戸外で過ごすことが増えました。身の回りのことが一人でできるようになって来ていることが自信に繋がっており、今後も個々のペースに合わせてながら過ごしていきたいと思ひます。

●寒さに負けないように体をたくさん動かして健康的に過ごせるようにする。

○自分の経験したことを友達や保育者に伝えようとする。

4歳児 きりん組



寒い日が続いていますが、子供たちの元気な声が室内を明るくしてくれています。戸外では準備体操で体を温めたり、上着で体温調節をしたりと、冬の生活に応じた習慣が身に付いた姿が見られています。異年齢の関わりでは、こま回しや羽根つきなどの伝承遊びが盛んになり、正月の雰囲気を感じながら年長児と一緒に何度も挑戦する姿が見られました。また、年長児クラスへの憧れや期待を持つ姿も増えてきており、一人一人の挑戦や「できた」という経験を大切に、子供たちの意欲に繋がっていききたいと思ひます。

○自分の気持ちを安心して表現し、自信を持って過ごせるようにする。

●異年齢交流をする中で少しずつでも年上としての自覚をもつようになる。

5歳児 ぞう組



寒さが厳しくなり、園生活も残すところ二か月を切りました。さみしさを感じながらも、子どもたちは卒園に向けて一歩一歩進んでいます。これまで小学校生活を楽しみにしていた子どもたちも、最近では「一人で学校に行けるかな」「給食は食べられるかな」と、不安な気持ちを口にする姿が見られるようになってきました。考える力が育ち、不安を感じるようになるのも成長の一つです。残り少ない園での時間を大切にしながら、安心して次の一歩を踏み出せるよう見守っていききたいと思ひます。

○就学に向けて、基本的な生活習慣を身につける。

●友達と協同しながら、創作や表現を工夫することを楽しむ。

保健ページ

寒さが一段と厳しくなる時期となりました。2月は気温差が大きく、風邪や感染症が流行しやすい季節です。引き続き手洗い・うがいなどの予防習慣を大切にしながら、子供たちが安心してすごせるよう見守ってまいります。

1月の感染症

インフルエンザA 5名
 水痘 1名
 感染性胃腸炎 1名
 溶連菌感染症 1名
 流行性耳下腺炎 1名
 2025.12.21~2026.1.28

花粉症の季節です

春の花粉症シーズンが近づき、くしゃみや目のかゆみなど、花粉症と思われる症状が見られる子供が増えてきています。花粉症は、花粉が多く飛ぶ時期に鼻や目、のどに様々な不快な症状が出るアレルギーの一種です。子供の花粉症は低年齢化しており、1~2歳頃から症状が出始めるケースも珍しくなくなり、年齢が上がるにつれて患者数が増加しています。鼻づまりがあると集中力に欠けたり、口呼吸になることで夜間の睡眠に支障が出たりすることがあります。花粉が飛び始める少し前に受診すると比較的軽い症状で乗り切れる薬もありますので、かかりつけ医に相談してみてください。



花粉症をチェックしましょう

- かぜのような症状が長引いている
- サラサラした鼻汁（透明）がでる
- ひどい鼻づまりがある
- 目がかゆい（充血している）
- 毎年同じ時期に同じ症状がでる
- アレルギー体質の家族がいる



☆上記の症状が2週間続くことがあれば、小児科を受診しましょう。

風邪との違い（かゆみの有無など）に注意し、黄色や緑色の鼻汁が続く場合は、副鼻腔炎の可能性もあるので、耳鼻科を受診しましょう。

健康教育（きりん・ぞう組）～なんでも食べよう～



体の調子を整える



エネルギーの素になる



体をつくる

食事の中には、心や体のためになる大切な栄養が沢山あります。苦手な食べ物も、たったひと口で良いので、健康な心と体をつくりましょう。

子供の味覚について

味覚には「甘味・塩味・うま味・酸味・苦味」の5種類がありますが、乳幼児期はこれらを「生命維持に必要な、毒か」で判断しています。

味の種類	本能的な意味	赤ちゃんの反応
甘味・うま味	エネルギー源・身体を作る栄養素	生まれつき好きと感じる（母乳の味）
塩味	体のミネラルバランスを保つ	生後4か月ごろから認識し、好むようになる
酸味	腐敗のサイン	本能的に拒絶する
苦味	毒物のサイン	本能的に拒絶する

先月の食育の様子

1歳児クラスがごぼう洗いに挑戦しました。水に触れながら、ゴシゴシと楽しそうに洗っていました。2歳児クラスでは、玉ねぎの皮むきに取り組みました。「むけたよ！」と嬉しそうに教えてくれる子もいました。野菜に触れることで、においや形を感じることができました。これからも食への興味を大切に育んでいきたいと思えます。



2月献立について

厳しい寒さが感じられる時期になりました。2月は風邪やインフルエンザなどの感染症が増加する季節であるため、身体を温める事が大切です。園の食事では、ごぼうや蓮根などの根菜類、カブなど保温効果のある冬野菜を取り入れることで元気に過ごせる工夫をしています。また、柑橘類が旬の時期なので、デザートやおやつなどに取り入れさまざまな種類があることを子供たちに伝えていきます。

季節のおすすめレシピ

【いちごパイ】

<材料>6個分

- ・パイシート(11×18cm): 100g
- ・いちごジャム : 12g
- ・いちご : 30g
- ・グラニュー糖 : 12g
- ・レモン汁 : 2g
- ・粉糖 : 1g

<作り方>

- ①グラニュー糖、いちごを合わせ水分がでたところで、軽く煮る(10分程度)
※レモン汁を入れると色が綺麗なままになります
- ②カットしたパイシートの上にジャムを塗り①を乗せる
- ③190℃のオーブンで8分焼く
- ④粉糖をかける



2月3日 ~節分~



暦の上では春になる季節。厄災を払い、福を招き入れようという願いを込めて豆まきをします。運気が良い方角を向いて食べる恵方巻には、七福神にちなんだ7種類の具材を巻いているそうです。今年の方角は“南南東”です。節分の献立では、鬼の金棒に見立てた金平やひいらぎいわしに由来して、鰯の蒲焼を提供します。

感謝して食べよう

食事の前後に言う「いただきます」「ごちそうさまでした」には、食べ物と食事をするまでの過程に関わる生産者や調理する人などたくさんの方々に対する感謝の気持ちが込められています。

園や家庭での食事はさまざまな人に支えられていることを伝え、苦手な食べ物にも挑戦していけるように日々の声掛けを大切にしていきましょう。